

武蔵水路技術検討委員会（第1回）の概要について

平成21年9月10日（木）に、利根導水総合事業所武蔵水路改築建設所において、「武蔵水路技術検討委員会(第1回)」を開催しました。

1. 委員会の設立趣旨

水資源機構が管理する武蔵水路は、昭和42年の施設完成後40年以上が経過し、老朽化等による施設機能の低下が顕著となっています。また、武蔵水路は、首都圏の都市用水を供給する重要なライフラインとなっているものの、大規模地震に対する十分な耐震性を有していません。

このため、老朽化等により低下した施設機能の回復を図るとともに大規模地震発生時にも通水機能を確保するための施設の耐震化を図ることを主な目的とし、武蔵水路改築事業を実施するものとしています。

この「武蔵水路技術検討委員会」は、事業実施に当たり、施設の耐震性に係る評価と対策について学識者及び専門家の指導・助言を得ることを目的として設置するものです。

2. 委員構成

委員名	所属・役職	備考
佐々木哲也	(独)土木研究所 土質・振動チーム 上席研究員	
高島 賢二	(独)原子力安全基盤機構 企画部 特任参事	
田口 靖	(社)日本水道協会 工務部長	
龍岡 文夫	東京理科大学工学部教授	委員長
田村 敬一	(独)土木研究所 耐震総括研究監	
箱石 憲昭	(独)土木研究所 河川・ダム水理チーム上席研究員	

(五十音順)

3. 検討内容（予定）

- | | | |
|--------|----------------------|---------------|
| 第1回委員会 | 耐震性能基準、評価・設計方法 | 平成21年9月10日（木） |
| 第2回委員会 | 上流区間の耐震性能評価、耐震設計 | |
| 第3回委員会 | 下流区間の耐震性能評価、耐震設計 | |
| 第4回委員会 | 水門等の耐震性能評価、耐震補強対策 | |
| 第5回委員会 | 排水機場施設の耐震性能評価、耐震補強対策 | |

4. 武蔵水路技術検討委員会（第1回）



現地調査（武蔵水路）



現地調査（糠田排水機場）



現地調査（ボーリングコア）



委員会審議

(1) 出席者

委員：龍岡委員長、佐々木委員、高島委員、田口委員、田村委員、箱石委員
水資源機構：本社、総合技術センター、利根導水総合事業所

(2) 議事内容

- ①委員会の設置
- ②武蔵水路施設及び改築事業の全体概要
- ③武蔵水路技術検討委員会での検討課題
- ④武蔵水路施設の重要度評価と耐震性能について
- ⑤武蔵水路施設の耐震性能照査手法について
- ⑥地質調査・土質試験結果の中間報告

(3) 議事概要

- ①「武蔵水路技術検討委員会規約」の策定を行った（別添資料参照）。
- ②委員長を選任した。
- ③武蔵水路施設の現地調査及び水路沿線で実施したボーリングコアの観察を行った。
- ④武蔵水路改築事業の概要、委員会での検討課題、施設の重要度評価と耐震性能、耐震性能評価・設計方法、地質調査・土質試験結果（中間報告）について機構から説明を行い、耐震性能基準の考え方、地質調査結果の解析等について審議された。

武蔵水路技術検討委員会 規約

(名 称)

第1条 本会は、「武蔵水路技術検討委員会」（以下、「委員会」という。）と称する。

(目 的)

第2条 委員会は、武蔵水路改築事業における施設の耐震検討に係る評価及び対策に係る指導・助言を行うとともに、事業に係るコスト縮減の取り組み等について意見を述べることを目的とする。

(委員会)

第3条

- 1 委員会は、別紙－1に掲げる委員により構成する。
- 2 委員会には委員長を置くこととし、委員の互選によってこれを定める。
- 3 委員長は、委員会を代表し会務を総括する。
- 4 委員長は、第2条の目的を遂行するために必要があると認めた場合は、委員会に委員以外の者の出席を求めることができる。

(議 事)

第4条

- 1 委員会は、委員長が招集し、委員長が議長を務める。
- 2 委員会の議事運営については、委員の意見を聞いて定める。

(事務局)

第5条 委員会の事務局は、利根導水総合事業所武蔵水路改築建設所内に置く。

(雑 則)

第6条 この規約に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則 この規約は、平成21年 9月10日から施行する。

武蔵水路技術検討委員会 委員名簿

委員名	所 属・役 職
佐々木哲也	(独) 土木研究所 土質・振動チーム 上席研究員
高島 賢二	(独) 原子力安全基盤機構 企画部 特任参事
田口 靖	(社) 日本水道協会 工務部長
龍岡 文夫	東京理科大学理工学部教授
田村 敬一	(独) 土木研究所 耐震総括研究監
箱石 憲昭	(独) 土木研究所 河川・ダム水理チーム上席研究員

(五十音順)